

育児休業取得状況等報告書

【企業担当者記載欄】

1 企業名	日本ぱちんこ部品株式会社
2 貴社の取組状況について	<p>(1) 男性の育児休業促進に取り組むきっかけ・背景 →昨今、仕事と家庭の両立が重要視されてきており、社員一人一人が家庭（育児等）を大切にしてもらい、仕事へのモチベーションの一つとしてもらう。</p> <p>(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 ①育児介護休業法の改正に伴い、当社規程の見直しを実施。 ②全面的に見直した当該規程を社内公開する事で育児関連制度を周知。 ③制度詳細について、該当者との個人面談を実施。</p> <p>(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 課題：取得者の担当業務を他メンバーがフォローできる対応体制づくり。 解決策：他メンバーへの負担を配慮した働き方を、本人・上司にて検討、事前にすりあわせを実施。</p> <p>(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと →取得者の業務内容を上司が把握し、他メンバーや関係者へのフォローを実施。</p> <p>(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください →育休を取得した社員の感想や今後取得を希望している社員へのアドバイス等、意見を収集する。</p>

【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 38 日間
2 育児休業の取得について	<p>(1) 育児休業を取得したきっかけ →2人目の出産で育児の大変さを理解していた為です。</p> <p>(2) 育児休業を取得して良かったこと →積極的に育児に取り組むことができ妻の負担を減らすことができました。</p> <p>(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 →引継ぎ資料を作成したこと、担当業務を頻繁に上司・同僚に共有しながら進めていたことです。</p> <p>(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること →育児休業取得予定の同僚に、取得方法や期間をアドバイスしています。</p> <p>(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス →男性も進んで育児をサポートし、この時にしかできない時間を大切にしてほしいです。</p>

(注意事項)

支給要綱第3条第1項第12号に基づき、本書への記載事項を県のWebサイトに掲載します。なお、掲載に当たっては、その内容を事前に確認します。